

# 有限会社ケイネットプラン・カワカミ

企業  
DATA

◎住所:北九州市小倉北区昭和町11-14  
◎TEL:093-922-7960  
◎設立:1981年(昭和56年)6月 ◎正社員数:9名  
◎HP:http://www.knpl.co.jp/index.html

## お客様に喜んでもらえるサービスは、笑顔あふれる職場から



### 笑顔の絶えない職場にしたい

1971年に前身となる「川上写真植」として写真植字を主体とした営業を開始。文字組の美しさを継承したいという思いを根底にウェブやグラフィック、サイン、映像など様々な広告戦略や販促計画のマネージメント、ブランディングを行っている。「社員一人ひとりが働きやすい環境」を掲げて社員全員の笑顔が絶えない職場づくりを目指し、「福岡県子育て応援宣言企業」に登録。会社が様々な制度を用いてバックアップすることで、家族との時間を増やし充実させ、結果、仕事の効率も上がると考えている。



### 社員とその子供の笑顔も絶やさない

男性社員も、育児に参加しやすいよう、子供の出生時に男性社員が取得できる休暇や、年3回まで取得できる授業参観休暇を導入。実際に働いているところを見学することができる「子供参観日」など、子供との時間を作れるような取組も盛んに行っている。

また、有給休暇を利用しやすいよう半日、時間単位での取得を可能とし、取得を促進している。年間の取得目標を1人当たり平均15日以上とし、各部署で取得計画を立て職場全体で取得促進に努めている。

他にも、子の看護休暇を相談に応じて小学校就学後も取得できるよう制度を見直すと共に、子の年齢に関係なく利用できる短時間勤務制度やフレックスタイム制度を導入するなど、柔軟な働き方ができるような職場環境を整備している。

社員への制度周知にも努めた結果、制度を利用する社員も増加。

今後も、社員の声に耳を傾けながら両立支援制度の見直しや拡充に努め、社員にとって利用しやすい制度づくりに取り組んでいく。

担当  
者の  
声



代表取締役  
川上 和基さん

### 制度の利用を通じて 人間としての成長を願っています

会社が様々な制度を用意してバックアップすることで、家族との時間を増やし充実させることができ、結果として、仕事の効率も上がると考えております。

利用した社員には子育てを通して人を育てる責任や、思いやりが身についてくれることを期待しています。



社員の声

### 時間を作るのが難しい仕事だからこそ 周囲の協力に感謝



男性スタッフ  
Aさん

当社業務の性質上、お客様に合わせて柔軟に対応する必要がありますが、その中で会社側はもちろんの事、同僚も積極的にスケジュールを調整し勤務時間の短縮に協力していただきました。私自身、父親として子育てに少しでも多くの時間関わりたいという思いが強かったのですが、正直に言って今の職種ではなかなか難しいと感じていました。ですが今回この制度を利用して子供と関わったことに加え、家族と子育ての喜びと大変さを少しでも経験し共有できたことに大変感謝しています。

# 九州旅客鉄道株式会社

企業  
DATA

◎住所:福岡市博多区博多駅前3-25-21 ◎TEL:092-474-2871  
◎設立:1987年(昭和62年)4月1日  
◎資本金:160億円 ◎社員数:9,210名  
◎HP:http://www.jrkyushu.co.jp/

## 一人ひとりがお互いを尊重し、社会の期待に応えていく鉄道会社



### 社員の生活の充実が お客様へのサービス向上につながる

九州旅客鉄道は、お客さまをはじめ、当社に対する社会全体の期待に応えるとともに、安全とサービスを基盤として、地域とともに発展するグループを目指している。

そのためには、従業員一人ひとりがお互いを尊重し信頼し合える企業風土づくりに努めることも重要な要素であると考えており、従業員一人ひとりがメリハリのある働き方をし、ワーク・ライフ・バランスを実現できるような環境整備を進めている。



### 社内報で育児休業取得者の声を紹介し 男性社員の育児参加を促す

仕事とプライベートのバランスを取ることが、日々のモチベーションアップにつながると考え、ノー残業デーを週に2日間設定している。ワーク・ライフ・バランスを大切に、家庭生活も充実させようという雰囲気職場にある。

特に、幼い子供を持つ親であれば、育児と仕事の両立は男女ともに大きな課題である。一般的に、男性社員が育児休業の申請を出しにくいと言われている中、当社男性社員の育児休業取得者は、平成24年に1名、平成25年に1名、平成26年に4名と年を追うごとに増加傾向にある。男性社員にも、子育て支援の取組が徐々に浸透していることが伺える。更なる育児参加促進のため、社内報に「男性社員・育児休業取得者の声」を掲載し周知、社内全体の意識改革を図っている。

「福岡県子育て応援宣言企業」として社内外に「育児参加のための残業の削減」と、「性別を問わず育児に関わる制度を活用できるよう制度内容を継続的に周知」という趣旨の宣言を公表。引き続き、取組の推進に力を入れていきたいと考えている。

担当  
者の  
声



人事部勤務課(厚生)  
明石 卓也さん

### 自分の役割を果たしたい社員を バックアップ

「仕事と同様に、家庭でもしっかりと役割を果たしたい」と考えている社員を、男女問わず応援する職場環境の整備に努めています。



社員の声

### 職場復帰の時も、 皆さんの配慮に助けられました



男性社員  
Aさん

職場に男性の育児休業取得者が複数いたので心強く、安心して休暇に入ることができました。休暇中は子供と1日中接することができ、貴重な時間を過ごすことができました。日頃、妻が家事や子育てに追われているのが体感でき、その大変さが理解できました。その事から以前よりも、土日の家事を手伝うよう心がけています。

また、復職時には若干の不安もあったのですが、職場の皆さんに色々な配慮をしていただき助かりました。今後、同じような立場の社員がいれば協力していきたいと思っています。